



生物情報科学は運動効果の謎を解明できるか

星野 太佑 (基盤理工学専攻 准教授)

2024. **12.5**

12:15~12:45 @Zoom
(発表20分, Q&A10分)

運動はなぜ体に良いのか, を研究しています. 遺伝子やタンパク質などの生物情報が, 一度に数百~数万種類計測できる時代になってきました. そのようなテクノロジーを用いて計測した生物情報データの解析も取り入れながら, 研究を推進しています.

研究分野

ライフサイエンス, 応用健康科学, スポーツ科学

keyword

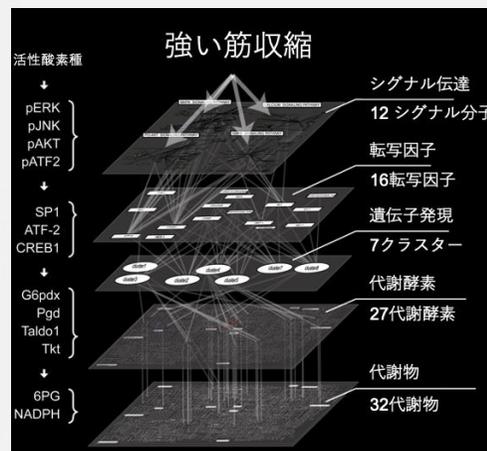
運動, 骨格筋, 遺伝子, タンパク質, 生物情報, 数理モデル

対象

電通大教職員, 学生 (オンライン開催)

参加申込

右側のQRコードのフォームからご登録ください.



生物情報データから再構築した筋収縮の細胞応答ネットワーク



(研究室web)



(参加申込)

【お問合わせ】
研究教育マネジメント推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp

COMPASS meetupは, 学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として, お昼休みに定期的で開催しています. 本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です. 気軽にご参加ください.